

番匠免町会

番匠免町会は、赤塚六丁目と七丁目に広がる地域のおよそ千三百世帯で構成される町会です。古くこの地域に住んでいた「番匠」（社寺などを建てる大工）たちが租税を免除されたことが「番匠免」の由来と伝わっており、会則に示されている通り、信義と友愛共同の精神に則り、会員相互の親睦を図るとともに、安心して住みやすい街作りの一翼を担っています。

温暖化の影響で自然災害が頻発し被害の甚大化が顕著な傾向にある昨今、住民の安全の確保や高齢者の孤立を防ぐための声かけ、見守りなどの「共助」を支える町会の防災活動は益々重要なものとなってきています。また、盆踊りや日帰りバス旅行等の活動も、会員間のコミュニケーションを図る上で大きな意義をもつものと考えています。

歴代の会長さん、役員さん、会員の方々のご努力により順調に活動を続けてきましたが、「会員数の増加」「女性会員の活躍」「若い世代の参加促進」等の課題も上げられています。これらの課題を解決しながら、これからも活動を進めていきます。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



町会独自防災訓練